

# 美作市体育施設 個別施設計画

## 計画編



令和7年度～令和11年度

令和8年3月

美作市

# 目 次

## 第1章 計画の概要

1. 計画策定の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.1
2. 計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.1
3. 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2
4. 対象施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.3～4

## 第2章 現状と課題

1. スポーツを取り巻く環境・・・・・・・・・・・・・・・・ P.5～
2. 体育施設の現状・・・・・・・・・・・・・・・・ P.5～
3. 体育施設に求められるニーズ・・・・・・・・ P.6～
4. 体育施設整備にあたっての課題・・・・・・・・ P.6～

## 第3章 施設の整備方針基準

1. 施設の評価基準・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7～
2. 優先度の評価・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7～
3. 総合評価・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8～9

## 第4章 個別施設の整備計画

1. 対策費用について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.10～

## 第5章 継続的運用

1. 情報基盤の整備と活用・・・・・・・・・・・・・・・・ P.10～
2. 推進体制等の整備・・・・・・・・・・・・・・・・ P.10～
3. フォローアップの実施方針・・・・・・・・ P.11～

## 第1章 計画の概要

### 1. 計画策定の目的

美作市体育施設個別計画（以下「本計画」という。）は、既存施設の大規模維持修繕や市民等から要望のある施設整備について、補助金の申請等、財源を有効に活用し、計画的に整備を推進していくための計画です。

なお、本計画では、市民のスポーツ振興のための整備を行い、合わせて交流人口、関係人口<sup>1</sup>の拡大に向けたスポーツ大会・合宿誘致を進め、地域振興や観光振興に繋がるよう整備を検討していきます。

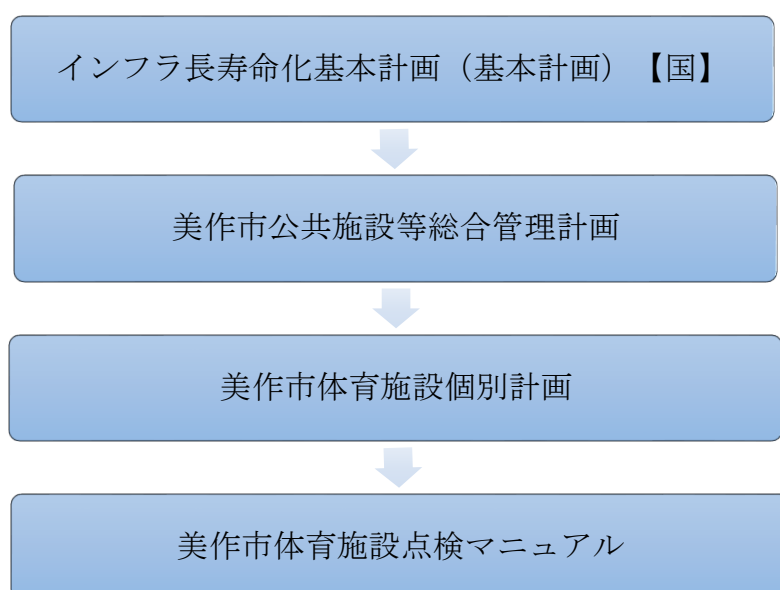
### 2. 計画の位置づけ

平成 25 年 11 月、国において「インフラ長寿命化基本計画」（以下「基本計画」という）が策定されました。

この基本計画は、国民の安全・安心を確保し、中期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減、予算の平準化を図るとともに、維持管理・更新に係る産業（メンテナンス産業）の競争力を確保するための方向性を示すものです。国や地方公共団体、その他民間企業等が管理するあらゆるインフラを対象に、国や地方公共団体が一丸となってインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進することとしています。

この基本計画に基づき、本市では平成 29 年 3 月に「美作市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という）を策定し、長期的な視点をもって、公共施設等の最適な配置の実現に取り組んでいます。

本計画では、総合管理計画に基づく、「体育施設」の戦略的な維持管理・更新等に係る取り組みを具体的に定めたものとなります。



<sup>1</sup> 地域外に拠点をもちながらも、地域や地域の人と継続的に関わる第 3 の人口のことを指す言葉。観光等で訪れる地域とほとんど関わらない「交流人口」でも、移住した定住者を表す「定住人口」でもなく、観光以上・定住未満の中間的な概念を示す言葉として使われる。

### 3. 計画の期間

本計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間とします。

ただし、逐次変動する財政状況のほか、計画を取り巻く様々な状況変化を踏まえ、必要に応じて、評価・点検を行い、適正な計画であるように見直しを加えるものとします。

### 4. 対象施設

美作市が管理する体育施設 38 施設<sup>2</sup>を対象とします。施設一覧及び配置状況は次のとおりです。

---

<sup>2</sup> 内1施設は、県が所有する施設「岡山県美作ラグビー・サッカー場」。美作市が指定管理を受け、市施設と一体的な利活用をしている。

表 1 美作市内体育施設一覧

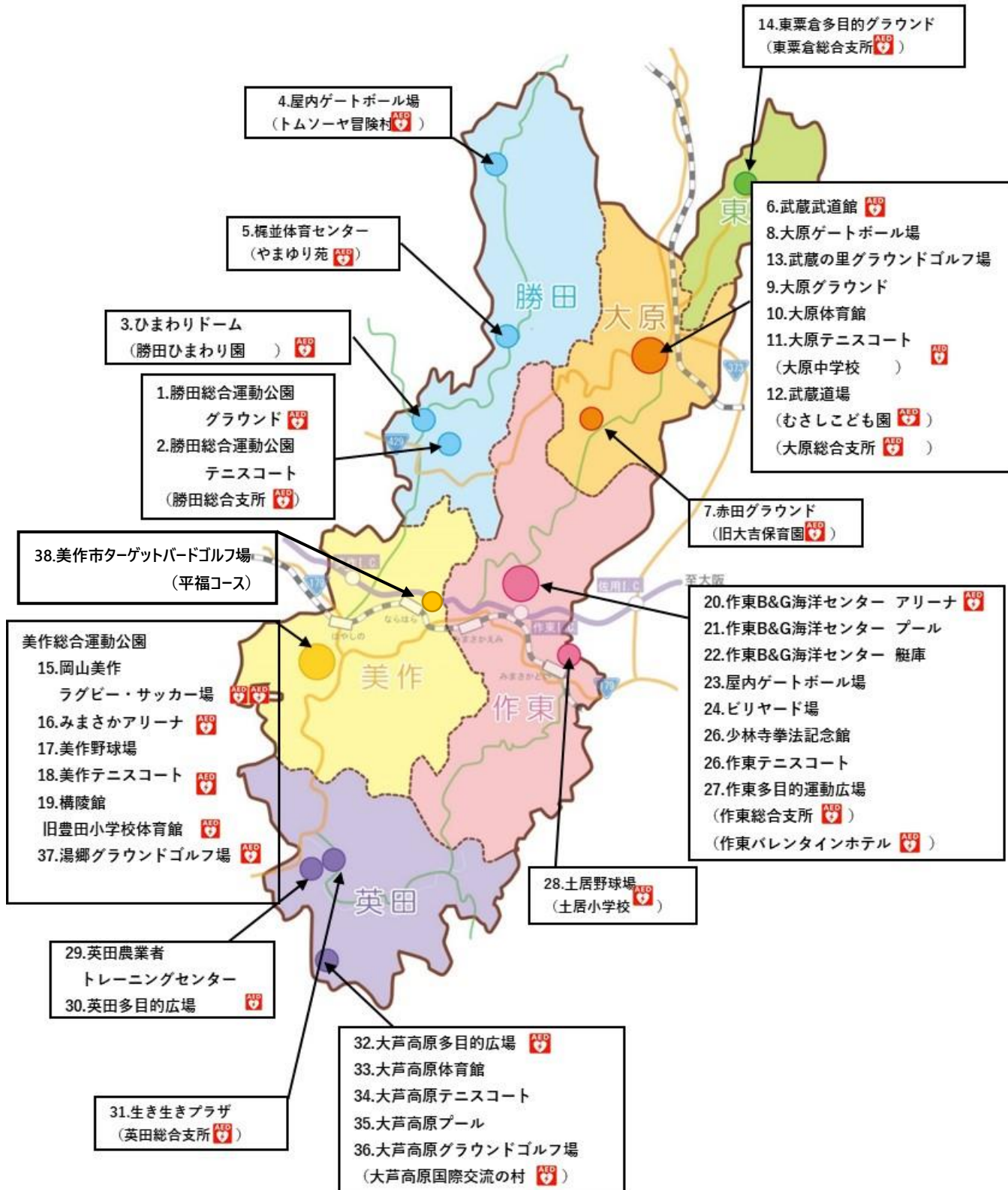
No	施設名称		施設種別	整備年	敷地面積(m <sup>2</sup> )	構造等	建物		競技場		空調設備 (事務所等)	照明 (その他)	耐震	耐用年数R8	備考		
	地域	施設名称					階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	サイズ等	面積(m <sup>2</sup> )							
	勝田	勝田総合運動公園			96,494						○				管理棟事務所		
1		グラウンド	グラウンド	2004		真砂土	—	100×120	12,000		○			22			
2		テニスコート	テニスコート	2004		オムニ	—	4面 40×80	3,200		○			22			
						壁打	—	1面 20×20	400								
3	勝田	ひまわりドーム	屋内競技場	2000	5,181	RC	1	1,888			○	○	○	47	26	管理入室	
4	勝田	屋内ゲートボール場	屋内GB場	1991		S	1	675					○	34	35		
5	勝田	梶並体育センター	体育館	1990	1,579	S	1	762					○	○	34	36	
6	大原	武蔵武道館	武道場	2000	17,500	RC	2	6,049			○	○	○	○	47	26	事務室(1)、館長室(1)、和室(1)、男女更衣室(各1)、ロビー(1)、談話室(1)、体力測定室(1)、放送室(1)、健康相談室(1)、研修室(2)、会議室(1)、武道場(1)、メインアリーナ(2)
7	大原	赤田グラウンド	グラウンド	1992	6,000	真砂土	—						○			34	
8	大原	大原ゲートボール場	屋内GB場	1989	1,960	S	—	1,960					○	○	34	37	
9	大原	大原グラウンド	グラウンド	1982	8,100	真砂土	—						○			44	
10	大原	大原体育館	体育館	1982	1,465	RC	1						○	○	47	44	
11	大原	大原テニスコート	テニスコート	1982	5,620	オムニ	—						○			44	
12	大原	武蔵道場	武道場	1968	439	W	2	439			○		×	22	58	2階和室(6)	
13	大原	武蔵の里グラウンドゴルフ場	GG場	2020	9,391	木造	1	103	8コース3面		○		○	22	6	事務室(1)	
14	東栗倉	東栗倉多目的グラウンド	グラウンド	1981	10,577	真砂土	—						○			45	
	美作	美作総合運動公園															
15	美作	岡山県美作ラグビー・サッカー場	ラグビー・サッカー	1988	168,123	RC	2	1,907	天然芝2面 人工芝2面 クレート1面	50,647	○	○	○	47	38	事務所(1)、会議室(1)、更衣室(2)、審判控室(1)、医務室(1)、放送室(1)、特別室(1) R06空調更新・トイレ洋式化	
16	美作	みまさかアリーナ	体育館	2002	26,175	SRC	2	4,940			○			47	24	事務所(1)、選手控室(1)、トレーニングジム(1)、更衣室(2)	
		メイン						35.7×47.7	1,703	○		○				放送室(1)	
		サブ						15.6×25.8	402	○		○				サブアリーナ(1)	
17	美作	美作野球場	野球場	1988	16,000	天然芝	—	4,500			○			47	38	事務所(1)	
18	美作	美作テニスコート	テニスコート	1983	4,500	オムニ	—						○			43	
19	美作	構陵館	武道場	1982	1,200	W	1							○	22	44	事務所(1)
37	美作	湯郷グラウンドゴルフ場	GG場	2025	7,962	木造	1	96						22	1	管理棟・倉庫兼	
38	美作	美作市ターゲット・バードゴルフ場(平福コース)	TBG場	2025	11,999	木造	1	4						22	1	トイレ棟	
	作東	作東B & G海洋センター		1984	30,000	RC	2	1,716			○	○	○	47	42	事務所・トレーニング室	
20	作東	アリーナ	体育館	1984		RC							○	○	47	42	
21	作東	プール	プール	1984		S	1		13×25 6コース 小プール 6×10				○	○	30	42	
22	作東	艇庫	艇庫	1986	31,000	S	1	1,500			○		○	34	40	ミーティング室	
23	作東	屋内ゲートボール場	屋内GB場	1997	3,000	S	1	1,600	3面				○	34	29		
24	作東	ビリヤード場	ビリヤード場	1991	600	S	1	400	3台				○	34	35		
25	作東	少林寺拳法記念館	武道場	1990	768	W	2	341					○	22	36		
26	作東	作東テニスコート	テニスコート	1988		オムニ	—	4面	3,200				○			38	
27	作東	作東多目的運動広場	グラウンド	1983	35,000	真砂土	—		35,000				○			43	
28	作東	土居野球場	野球場	1979	10,000	真砂土	—									47	
29	英田	英田農業者トレーニングセンター	体育館	1982	3,614	RC	2	1,970	40m×28m	1,120			○	47	44		
30	英田	英田多目的広場	グラウンド	1983	12,547			60	両翼90mセンター-110m	1,000						43	
31	英田	いまいきプラザ	屋内GB場	2003	2,880	S	1	1,388	45m×25m	1,125			○	34	23	R6人工芝全面敷設照明LED化(ショーフ)	
32	英田	大芦高原多目的広場	グラウンド	1998	15,660				両翼91mセンター-110m	10,000						28	R5外野フェンス衝撃緩衝材設置
33	英田	大芦高原体育館		1997		RC	1						○	47	29		
34	英田	大芦高原テニスコート	テニスコート	1984	3,200	オムニ	—	4面	3,200				○			42	
35	英田	大芦高原プール	プール	1984					13×25 6コース 小プール 6×10							42	
				2001		S			ウォータースライダー -48.6m							30	25
36	英田	大芦高原グラウンドゴルフ場	GG場	2020	25,558	木造	1	A棟:95 B棟:81	天然芝3面 人工芝1面				○	○		6	

湯郷グラウンドゴルフ場は令和8年度より市の体育施設となるが、計画の策定時期を勘案し掲載している

# 市内体育施設の設置状況等

## 美作市体育施設配置図

《AED配置(対応)図》



## 第2章 現状と課題

### 1. スポーツを取り巻く環境

美作市では、町村合併以前から各地域において盛んに各種スポーツが行われており、特に、サッカー、野球、バレー、剣道などについては、地域の実情に合わせ伝統と実績を積み重ねてきております。また近年、高齢者を中心にグラウンドゴルフが各地で盛んに行われています。

しかしながら、人口減少と少子高齢化によりスポーツを行う人や支える人が減少傾向にあり、今後の市民スポーツの発展が危惧されています。また、地域が広範囲で、地勢的に集落が点在しており、地域間のスポーツ交流が思うように進まないこと等のマイナス要因もあります。

また、美作市では部活動の地域展開を令和 10 年度から実施することを目標としており、その受け手となる環境の整備や、市民の健康づくり・生きがいを進めるためにも、地域を中心としたスポーツ振興を図りスポーツ関係人口の拡大を図っていく必要があります。

一方、市外・県外からのスポーツ合宿の利用は、湯郷温泉の宿泊施設や温泉施設があることが他の自治体と比して有利な要件となっています。このような立地条件を活かした、スポーツ合宿の誘致にも引き続き取り組んでいきます。

### 2. 体育施設の現状

美作市では、現在、19 の屋内体育施設と 19 の屋外体育施設を所管しています。

これらの体育施設では、スポーツ少年団やスポーツ協会等による市内スポーツ行事なども盛んに行われていますが、人気の高い施設においては、利用が集中する時期に公平性を期すために、各種団体と調整会議等を行い、お互いに譲り合って使用している場合もあります。また、施設によっては市外からの利用や合宿目的での利用もあるため、予約が取れない場合もあります。

これらの代表的な施設として、美作総合運動公園や宮本武蔵顕彰武蔵武道館といった大規模体育施設があります。また、市が県から指定管理を受け、所管している「岡山県美作ラグビー・サッカー場」は、天然芝 2 面、人工芝 2 面、クレーコート 1 面の競技場を備える西日本でも有数の規模を誇っており、岡山湯郷 Belle のホームスタジアムです。宮本武蔵顕彰武蔵武道館は、宮本武蔵生誕地のシンボルとして全国規模での剣道大会や、様々な武道・スポーツの大会や合宿が行われています。

一方で、市民活動施設といった特定の団体や個人の使用、スポーツ施設としての利用に限らず地域コミュニティ拠点として活用されている施設があるのも現状です。

### 3. 体育施設に求められるニーズ

美作市の体育施設は、広く一般市民がスポーツを身近に、自ら楽しむ場として、また大規模な大会が開催できる拠点としての役割があり、それぞれの役割に応じ、市民生活の充実や都市活力の創造に必要な機能を備えておく必要があります。

また、新たな施設の整備や大規模な大会開催のための施設機能の充実、ユニバーサルデザインを考慮した多様な観戦環境の提供、施設利用者の利便性向上の要望などの様々な市民ニーズにも応える必要があります、このような観点から体育施設の整備及び維持管理を行っていかねばなりません。

具体的には、現在、高齢者にも親しみやすいスポーツとしてグラウンドゴルフが年々増加しています。グラウンドゴルフ場の整備の要望もあったことから、地域の利用状況も踏まえ、整備を行いました。

なお、日常が多忙な現代人のニーズとして、個人で気軽に行うことのできる有酸素運動や筋力強化を目的とするトレーニングジム、プール等の施設が求められており、市外にある施設を利用されている方も多く見えます。

### 4. 体育施設整備にあたっての課題

現状でも述べたように、美作市には 38 もの体育施設がありますが、利用度の高い施設ばかりではなく、特定の地域のみで年に数回程度しか使用されていない施設があり、体育施設として個別に判断していく必要があります。

美作市は市域が広く、単に利用頻度の低さのみで施設の改廃を決定することはできません。しかし、特に使用の少ない施設は、老朽化や荒廃が進み易く、整備費用が嵩み財政的な負担が年々増加する傾向にあります。このため、利用度の高い施設、低い施設のすみわけを行い、その施設の必要性や利用度に即した管理方法や、施設の休止・廃止を含めた抜本的な検討が必要となっています。

また、体育施設の利用は、季節や天候に左右されることが多く、また夏休み期間の利用が他の時期と比べて極端に増加するという社会的な影響を受けるなど、安定した通年利用が困難となっています。施設の必要性や利用度に即した管理方法の検討にあたっては、ピーク時以外の閑散期も視野に入れた利用促進の検討を行い、バランスを考慮する必要があります。

他方で、体育施設のほとんどは、町村合併前に建設整備されたものであり、今後、施設を維持していくためには、順次老朽化対策としての整備を進めていく必要があります。

なお、体育施設は大規模なものが殆どで、その維持管理、整備にあたっては、高額な費用が必要となります。しかしながら、市の財政状況は決して潤沢でないことから、各地域にある体育施設、学校施設、廃校施設（自治振興協議会等の地域管理）の各々の施設の在り方、必要性、役割等を整理し、総合的に評価しながら、限られた財源の中で適正かつ効率的な整備が求められます。

### 第3章 施設の整備方針基準

この計画では、既存施設の改修整備を中心に、これまでの利用状況や地域のスポーツ振興などを以下の基準をもとに、総合評価を行います。

なお、今後においては、施設の劣化状況や、利用目的・機能（市民活動施設、スポーツ大会・合宿施設等）別に分類できるため、以上のことを踏まえ、今後、適宜見直しを行います。

#### 1. 施設の評価基準

施設の評価基準を利用度合いと整備効果の観点から下記の表のとおりを設定します。

項目	基準	評価の視点
利用度合	A	年間利用者数 6,500 人以上
	B	年間利用者数 1,000 人以上、6,500 人未満
	C	上記を満たさない（1,000 人未満）
整備効果	①	利用者数が 5%以上の増加
	②	利用者数が 5%未満の増加 利用者数が 10%未満の減少
	③	利用者数が 10%以上 30%未満の減少
	④	利用者数が 30%以上 50%未満の減少
	⑤	利用者数が 50%以上の減少

#### 2. 優先度の評価

優先度の評価は、利用度合の評価（A、B、C）と整備効果（①、②、③、④、⑤）の組み合わせにより、以下のとおり総合的に評価し、優先度（1～6）をつけます。

		整備効果				
		①	②	③	④	⑤
利用度合	A	優先度 1	優先度 2	優先度 3	優先度 4	優先度 5
	B	優先度 2	優先度 3	優先度 4	優先度 5	優先度 5
	C	優先度 3	優先度 4	優先度 5	優先度 6	優先度 6

### 3. 総合評価

優先度 1	計画的に整備を行い、長寿命化を図る
優先度 2	施設の機能の回復・充実を行い、長寿命化を図る
優先度 3	定期的な整備を行い、機能向上・維持管理を行う。
優先度 4	安全面に配慮した整備を優先して行い、施設機能を維持する。
優先度 5	施設の機能維持を考慮し、必要な範囲の整備を行う。
優先度 6	利用状況等を踏まえた、適切な整備を行う。

以上の方法で、優先順位を付けた結果が次のとおりです。

表 2 施設別の優先順位及び活用状況

No	地域	施設名	分類	H28	H29	H30	H28-H30 平均値	H30-H28 増減率	利用 度合	整備 効果	優先度
1	勝田	勝田総合運動公園グラウンド	グラウンド	8,205人	8,919人	12,990人	10,038人	58.32%	A	①	優先度1
2	勝田	勝田総合運動公園テニスコート	テニスコート	1,318人	640人	670人	876人	-49.17%	C	④	優先度6
3	勝田	ひまわりドーム	屋内競技場	6,660人	8,433人	5,396人	6,830人	-18.98%	A	③	優先度3
4	勝田	屋内ゲートボール場	屋内G B場	-	-	-	-		C	-	
5	勝田	梶並体育センター	体育館	325人	200人	人	175人	-100.00%	C	⑤	優先度6
6	大原	武蔵武道館	武道場	27,241人	22,149人	21,624人	23,671人	-20.62%	A	③	優先度3
7	大原	赤田グラウンド	グラウンド	4,213人	4,455人	3,833人	4,167人	-9.02%	B	②	優先度3
8	大原	大原ゲートボール場	屋内G B場	1,585人	1,440人	562人	1,196人	-64.54%	B	⑤	優先度5
9	大原	大原グラウンド	グラウンド	897人	759人	681人	779人	-24.08%	C	③	優先度5
10	大原	大原体育館	体育館	1,092人	484人	1,032人	869人	-5.49%	C	②	優先度4
11	大原	大原テニスコート	テニスコート	1,405人	1,688人	868人	1,320人	-38.22%	B	④	優先度5
12	大原	武蔵道場	武道場	681人	616人	424人	574人	-37.74%	C	④	優先度6
13	大原	武蔵の里グラウンドゴルフ場	G G場	-	-	-	-		C	-	
14	東栗倉	東栗倉多目的グラウンド	グラウンド	1,955人	1,784人	3,191人	2,310人	63.22%	B	①	優先度2
15	美作	岡山県美作ラグビー・サッカー場（県施設） （指定管理者：美作市）	ラグビー・サッカー場	70,816人	71,297人	49,496人	63,870人	-30.11%	A	④	優先度4
16	美作	みまさかアリーナ	体育館	40,705人	39,408人	43,127人	41,080人	5.95%	A	①	優先度1
17	美作	美作野球場	野球場	13,230人	16,024人	11,838人	13,697人	-10.52%	A	③	優先度3
18	美作	美作テニスコート	テニスコート	9,548人	10,601人	9,890人	10,013人	3.58%	A	②	優先度2
19	美作	構陵館	武道場	9,043人	9,215人	10,108人	9,455人	11.78%	A	①	優先度1
20	作東	作東B&G海洋センター アリーナ	体育館	9,241人	7,865人	5,974人	7,693人	-35.35%	A	④	優先度4
21	作東	作東B&G海洋センター プール	プール	3,091人	2,372人	2,507人	2,657人	-18.89%	B	③	優先度4
22	作東	作東B&G海洋センター 艇庫	艇庫	-	-	-	-		C	-	
23	作東	屋内ゲートボール場	屋内G B場	1,405人	1,503人	1,817人	1,575人	29.32%	B	①	優先度2
24	作東	ビリヤード場	ビリヤード場	-	-	-	-		C	-	
25	作東	少林寺拳法記念館	武道場	197人	117人	144人	153人	-26.90%	C	③	優先度5
26	作東	作東テニスコート	テニスコート	1,290人	1,402人	1,287人	1,326人	-0.23%	B	②	優先度3
27	作東	作東多目的運動広場	グラウンド	11,876人	13,569人	12,199人	12,548人	2.72%	A	②	優先度2
28	作東	土居野球場	野球場	4,435人	4,269人	3,770人	4,158人	-14.99%	B	③	優先度4
29	英田	英田農業者トレーニングセンター	体育館	7,586人	3,503人	2,716人	4,602人	-64.20%	B	⑤	優先度5
30	英田	英田多目的広場	グラウンド	3,477人	5,057人	3,578人	4,037人	2.90%	B	②	優先度3
31	英田	生き生きプラザ	屋内G B場	3,410人	3,037人	1,882人	2,776人	-44.81%	B	④	優先度5
32	英田	大芦高原多目的広場	グラウンド	225人	254人	1,414人	631人	528.44%	C	①	優先度3
33	英田	大芦高原体育館	体育館	1,033人	1,332人	896人	1,087人	-13.26%	B	③	優先度4
34	英田	大芦高原テニスコート	テニスコート	596人	712人	626人	645人	5.03%	C	①	優先度3
35	英田	大芦高原プール	プール	4,837人	4,256人	4,471人	4,521人	-7.57%	B	②	優先度3
36	英田	大芦高原グラウンドゴルフ場	G G場	1,927人	1,650人	1,798人	1,792人	-6.69%	B	②	優先度3
37	美作	湯郷グラウンドゴルフ場	G G場	-	-	-	-		C	-	
38	美作	美作市ターゲット・パードゴルフ場（平福コース）	TBG場	-	-	-	-		C	-	

※1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない、「平成 28 年～平成 30 年」の過去 3 カ年を対象としています。

令和 7 年度のデータがそろった時点で更新予定

※2 平成 30 年以降に整備された施設については、資料編 1. 既存施設の個票で優先順位を各個別に示します。

## 第4章 個別施設の整備計画

施設の保守点検、施設担当者による日常点検に加え、適正な各施設の維持管理に努めていきます。

### 1. 対策費用について（維持整備計画は資料編へ移行）

改修及び修繕等、維持整備計画に要する概算費用は次のとおりです。費用はあくまで概算であるため、適宜必要な経費の見直しを行うものとします。

（単位：千円）

2020 (令和2年度)	2021 (令和3年度)	2022 (令和4年度)	2023 (令和5年度)	2024 (令和6年度)
<u>185,757</u>	<u>86,248</u>	<u>19,993</u>	<u>35,554</u>	<u>41,337</u>
2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)	2029 (令和11年度)
62,600	47,822	186,599	68,263	12,500

## 第5章 継続的運用方針

### 1. 情報基盤の整備と活用

施設の点検・診断結果は、今後の維持管理等の基礎資料となる重要な情報であるため、記録し保存する必要があります。また、点検・診断後に修繕等を行った場合の修繕履歴についても、同様に記録することで、効率的な維持管理を行うことが可能となります。施設の基本情報、光熱水費をはじめとする運営経費、改修・補修等の工事履歴や劣化情報等の一元管理を行います。

### 2. 推進体制等の整備

体育施設の所管課にて、本計画を含む体育施設のマネジメントを行います。必要に応じて、全庁的な体制で対応を図っていきます。

また、日常の施設管理の質を向上するため、施設管理者や専門業者による点検や各種報告書を活用して不具合箇所の早期把握と対応を図ります。

### 3. フォローアップの実施方針

本計画は、体育施設の改修や整備の方針及び概要を位置づけるものであり、実施年次及び個別の事業費を精査するとともに、市民の負担軽減を優先するため、補助金、交付税、地方債などを積極的に活用していく方針です。計画に位置付けられた事業は、優先度を考慮して、予算要求することとし、当該年度の予算査定において与えられた財源の中で確定するものとします。

なお、財源の活用によっては、整備計画の実施時期は変更する場合があります。

また、本計画の進捗状況等についてPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを活用するなどし、随時フォローアップを行います。

なお、事業の進捗状況、劣化調査などの結果を反映しながら、定期的な見直しを実施するとともに、国の制度変更や社会経済情勢の変化など、前提となる条件が大きく変わった時点で、適宜必要な見直しを行うものとします。

